

北九州エコメカアイディア・コンクール

応募用紙

※応募用紙はコピーして使用しても可。
※グループで応募する場合は、全員の氏名を書いてください。

発案者	学校名	熊西中学校	ふりがな	やの やす
ハ幡西区	学年組	3年3組	氏名	矢野 勇哉

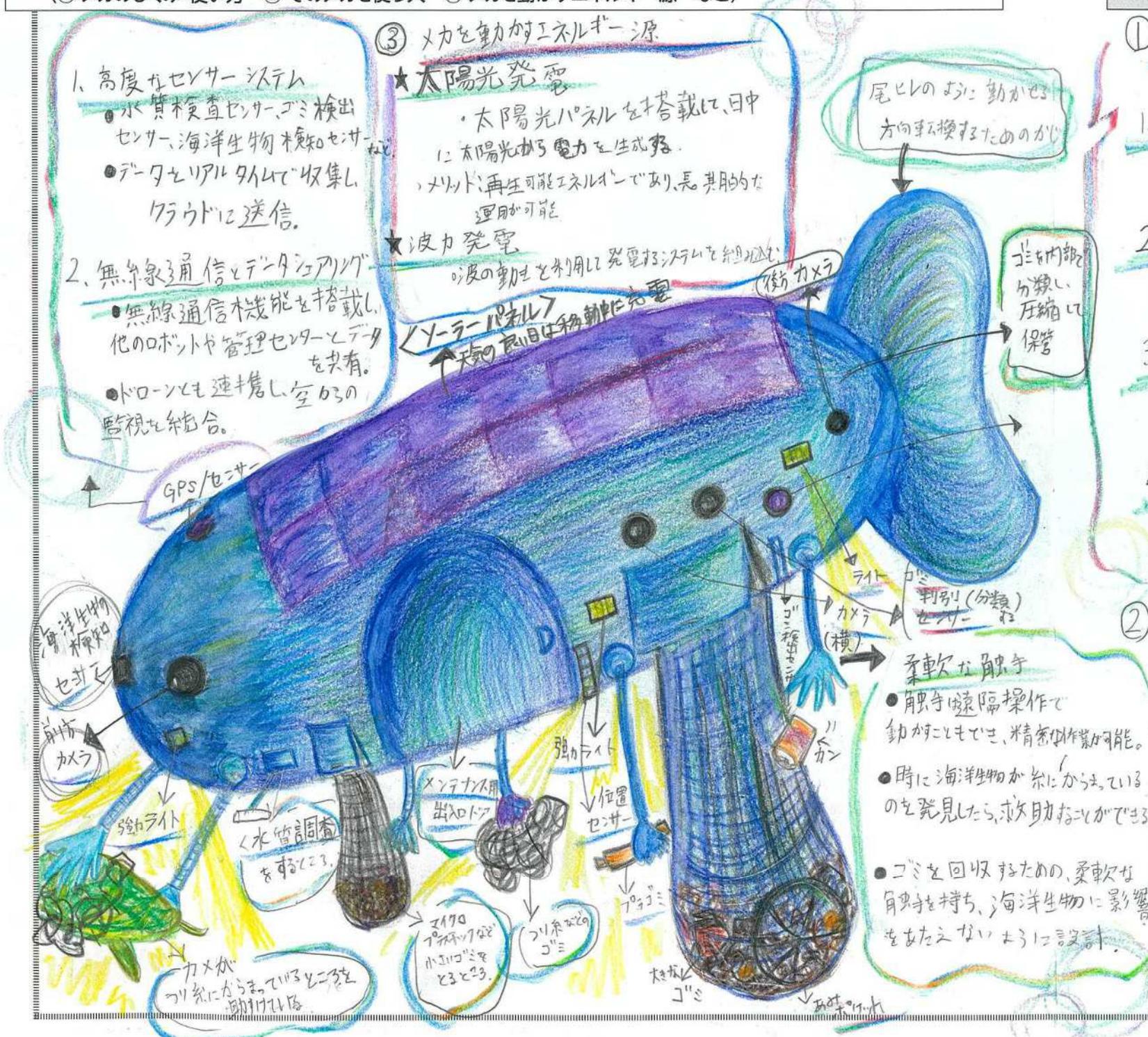
エコメカ名称

ベルメール～美しい海～

(la belle mer) (フランス語)

2. その環境問題を解決するためのあなたのアイディアをイラストや図といつしょに説明してください。

- (①メカのしくみ・使い方
- ②そのメカを使う人
- ③メカを動かすエネルギー源



1. あなたが解決したい環境問題は何ですか？

海洋汚染問題と海洋生物保護

3. あなたのそのアイディアによって、世界はどうのように良くなるでしょうか？

このロボットゴミの回収や水質監視、海洋生物の救助や調査を行うことにより、海洋汚染が大幅に減少し、きれいな海が保たれ、そこに住む、生物たちの生きやすい環境が整う。また、NPO法人として活動し、資金を安定的に確保すれば、ロボットの運用やメンテナンスがで、全世界に普及できるように数を増やすことができる。そして持続可能な漁業や観光可能になり、海洋生物にとっても生きやすく、安全な海を創り出せる。

画材(鉛筆、色鉛筆、クレヨン、ボールペン、サインペンなど)は自由です。ただし、必ず自分で手書きしたものに限ります。
※パソコンなどで作成したものは不可。

① メカのしくみ・使い方

AIを搭載し、自律的に航行ルートを設定して移動し、以下の活動を行う。

1. ゴミ回収

海上や海中のプラスチックゴミや他のゴミを自動的に収集する機能があり、そして内部で分別し、圧縮して置かれる。

2. 海底清掃

海底に沈んだゴミや有害物質を吸い上げ、浄化する。

使い捨てプラスチックや漁具など、海洋生物に有害なものを取り除く。

3. 水質監視

水質センサーを装備し、海水の汚染度をリアルタイムで監視し、データを共有。

有害物質や油の漏れを検知し、即座に通報するシステム。

4. 海洋生物の保護

海洋生物の移動パターンを追跡し、島地の環境を守るためのデータを収集・調査。

海洋ゴミからの海洋生物の救助。

② そのメカを使う人

NPO法人を立ちあげ持続的な活動を行うため、資金をあつめ、この活動を行う。

1. 寄付金の募集

個人/企業からの寄付、チャリティーベントを行なう。

2. 企業からの協賛やスポンサーシップ

CSR活動の一環として資金提供依頼

3. 助成金・補助金の活用

助成金を申請、地方や国の補助金を活用する。

4. 会員制度の導入

会員募集し、会費を集める。会員にはイベント参加権など提供。

5. 自主財源の確保

グッズ販売、教育プログラムの提供、セミナーの開催での参加費

6. クラウドファンディング

プロジェクトページにて募る。

7. 広報活動による認知拡大

SNSやユーチューブ、TV、新聞などのメディアを活用する。